

平成 28 年 2 月 19 日

啓明中だより



平成 28 年 尼崎市市制 100 周年 知れば 知るほど あまがすき

修学旅行特集号

～ Keimei the final ～

真っ白なページ 雪を溶かすほどの熱い友情 炎のように彩ろう

のスローガンのもと、2月15日（月）から17日（水）の2泊3日の日程で志賀高原へスキー修学旅行に行ってきました。

出発前にバスやゲレンデでの事故が報道されていたこともあり、保護者の皆様にはご心配もあったことと思いますが、今回のバスは安全運転のために「90キロ以上で走行しない」、「サービスエリアでは15分の休憩をとる」ことを徹底しており、とっても快適な旅になりました。

スキー講習

全9時間の講習を1時間・3時間・3時間・2時間と3日間に振り分けて実施しました。

2月15日（月）

ホテル到着後、すぐにウェアに着替えてゲレンデへ出発。

初めてのスキー靴や板・ストックに苦戦しながらゲレンデ到着。

スキーの着脱、歩行など、経験者ならなんでもない事に大苦戦。

いつもはホテルまで持って帰る板とストックはゲレンデに置いてきました。これだけでもちょっと楽だったでしょう。

2月16日（火）

本格的な講習開始。板をかかえて初めてのリフトに乗りました。

今の板は、昔に比べて短くてターンがしやすくなっていることもあって、みんなどんどん上達していきます。午前中に超初心者リフトではなく、別のリフトを使っている男子の班もありました。

この日は2月の志賀高原では珍しいくらいの快晴でした。私は富士山を見るために朝一番で頂上へ向かいました。期待通りに浅間山の奥に富士山を見ることができました。

2月17日（水）

私は朝一番で第2リフト横の面白いゲレンデに向かいました。するとそこには男子の班が1つ、コーチに続いてさっそうと滑っていました。普通、このゲレンデはあまり使わないのですが、昨夜から降っていた新雪での滑走はとっても気持ちよさそうでした。

その後、よく使う林間コースに行ってみると、たくさんの班が講習していました。

この日は雪が降って少し風もあったので、滑っていると顔が痛くなってきます。女子の中には「顔が痛くて口が動けへん」と叫んでいる人もいましたが、そんだけ叫べれば大丈夫です！

～やるやるけ～

足のケガでスキーができないKくん。添乗員さんや福田先生をつかまえてソリ遊びを始めました。すっかりハマってしまい、ついにはリフトに乗ってゲレンデへ出発。

講習を受けている班の横をさっそうと滑っていました。バランスをとるのが難しいソリ。あのスピードはスゴイ！

「個」の力を鍛えよう

啓明中学校2年生としての「集団の力」は存分に発揮されたよい修学旅行でしたが、「個の力」については課題がみえましたよね。

部屋や風呂での忘れ物。いらんことやマナー違反をして指導されたこと。しおりに載っていることをいちいち先生に聞くこと……

一番びっくりしたのは、おみやげ TIME

校長「おみやげ袋に名前書きや」、A「はい！」元気な返事を残して歩いていきます。「はい」の後は、すぐに名前を書くんやろ！

実行委員の皆さん ありがとう！

出発から帰校にいたるまでの式の司会・運営、食事のあいさつ、風呂の片付け、部屋の点検、美化活動、バスレクやレク大会の企画・運営……

みなさんの事前の準備のおかげで、とっても素晴らしい修学旅行になりました。

2クラスしかないのに、2つの役の兼任は、とっても大変だったと思いますが、よく頑張れました。

修学旅行実行委員

実行委員長	岸本
副委員長	北橋
班長・風紀	新名・松永
保健・風呂	細川・溝上
食事・整美	足立・室井
レク	三上・今川